



新潟県がNo. 1 !

(出典:新潟県ホームページ)



47都道府県で、新潟県がNo.1なのは…。

【シェアが高いもの】

- ・金属洋食器の出荷額(全国の89.9%)
- ・米菓の出荷額(全国の56.5%)
- ・切り餅の出荷額(全国の66.0%)
- ・石油ストーブの出荷額(全国の73.7%)
- ・球根類収穫面積(全国の36.4%)
- ・チューリップ産出額(全国の50.0%)
- ・原油の生産量(全国の64.2%)

【ちょっと意外かも…】

- ・神社の数(4,673社)
- ・新幹線駅数(7駅)
- ・中学男子卓球部員数(100人あたり14.3人)

【納得かも…】

- ・清酒消費数量(8.6L/全国平均の2倍以上)
- ・えだまめ作付面積(1,590ha/全国の12.4%)

「Eco列車でいこう！」～第163回～ 道東へ！(後)

(CO2排出量の少ない交通機関での旅行や、心が豊かになるような旅行を照会するコーナーです！)



2月24日(金)の朝。「遠軽(えんがる)町旧白滝」の小さなゲストハウスで目覚めた。外は氷点下20℃の世界。ダイヤモンドダストがキラキラと輝いている。厚着をして散歩に出てみる。とても寒いですがすがしい気分だ。なによりも、「非日常」の場所にいることがとてもうれしい。ボリュームのある朝食を美味しくいただいて、チェックアウト。

「紋別」へ向かう。流氷観測船「ガリンコ号Ⅲ」は流氷をドリルで粉碎するから、迫力があつた。蟹の爪のモニュメントを見てから、サロマ湖岸を快適なドライブ。カーリング女子の銀メダリスト「ロコソラーレ」の地元「常呂(ところ)町」に入り、彼女たちの行きつけの寿司屋で「ホタテクラ丼」を食した。

網走市に入り、この日もスノーシュー(かんじき)遊び。林間を歩いてオホーツク海岸へ降りる。打ち上げられた流氷の上に乗ってみる。遠くには知床岳・斜里岳。振り返れば、氷瀑もある。道東ならではの光景だった。

この日は、佐呂間町にあるゲストハウスに宿泊。「二段ベットの相部屋」と「食後のミーティング」。全国各地から訪れた一夜限りの仲間と酒を交わす。青春時代によく泊った「ユースホテル」を思わせる懐かしい宿であった。

翌日。遠軽でレンタカーを返却して、鉄道を乗り継ぐ。千歳空港近くの「サラブレット」をモチーフにした宿に旅装を解く。宿の息子君は5年生。小学校が閉校になり、4月からは遠くの学校に通うことになるという。百年余りの伝統がある学び舎の、最後の児童というのは、いい経験になるだろう。

フードマイスターの資格を持つ奥さんの、とびきり美味しい朝食を食べて、空路新潟へ戻った。



ガリンコ号が流氷原を進む



鮮やかな蟹爪のモニュメント



常呂町のホタテクラ丼